小松農園
牧之原台地がもたらす恵み

緑空茶

牧之原台地が育み
厳選された、恵みの一杯。

小松農園
牧之原台地がもたらす恵み

〒439-0015 静岡県菊川市牧之原2675-14
komatsufarm362@gmail.com

緑茶の差別化、新製法加工に至った経緯

静岡と言えば日本トップの緑茶の産地です。その中でも牧之原台地では高い標高（約170m）を活かし、昔から緑茶が生産されています。一方、ライフスタイルの変化により、緑茶の飲み方の主流は手軽なペットボトルなどへ移り、リーフ茶の需要は右肩下がりです。そこで小松農園では新たな製法により、他にはないまろやかな味わいを追求し、改めて緑茶の味と魅力を感じて頂ける本製品を開発しました。

旨みが開花する、ストラトブルーム製法。

日本初・唯一無二の設備により、大気圏の環境を再現することで緑茶本来の旨みを最大限に引き出しました。生産者「小松農園」初のオリジナル商品。まろやかでありながら、しっかりとした味わいです。

▲パッケージは、ストラトブルーム製法によって引き出されたお茶の旨みが広がっていく様子を、波紋と星の円周運動に掛け合わせて表現しました。

ラインナップ

緑茶は年に４回摘採を行います。一般的に新茶が美味しいといわれておりますが、摘む時期により味わいが異なり、それぞれの美味しさがあります。春、夏、秋で摘採された緑茶にストラトブルーム加工を施し、味をまろやかに仕上げた３種類の緑空茶をご用意しました。

彩雲 SAIUN

彩雲は春摘みの緑茶です。甘みがあり、まろやかな味わいです。春らしく爽やかな香りが特徴で、ホッと一息つきたい時に最適です。

露星 TSUYUBOSHI

露星は夏摘みの緑茶です。夏の日差しを浴びて育つため香りが少し収まり、渋味と旨味のバランスが良く、味にコクを感じます。水出しにもおすすめの商品です。

晴霞 HARUKA

晴霞は秋摘みの緑茶です。渋味をストラトブルーム製法で抑え、スッキリとした中にも甘みがあり、とても飲みやすい緑茶となっています。

小松農園と牧之原台地

小松農園は令和６年に開業しました。
開業の経歴は最近ですが、歴史は先祖（小松喜三次）が昭和27年に「深蒸し煎茶」を生み出した頃まで遡ります。

当時、牧之原台地は木々で覆われていましたが、開拓され現在まで続く緑茶の栽培が始まりました。
たくさんの日光、昼夜の気温差、そして霧のかかる環境は、豊かな味の緑茶を育むには非常に適した環境です。
この地で私たちは70年間お茶の栽培を続けてきました。

私たちはこれまでの歴史を踏まえ、改めてこの環境で生産されてきた緑茶の魅力を見直し、栽培から販売まで一貫した商品開発を行うことで、静岡茶の新しい発展を目指しています。